

令和5年度 第3回倉吉市国民健康保険運営協議会（概要）

日時：令和6年1月25日（木）

午後2時00分から午後2時55分まで

場所：倉吉市役所第2庁舎会議室303（第2庁舎3階）

【出席者】

- ・委員 牧田 国夫、廣谷 静枝、森石 学、松田 隆、福嶋 寛子、
小谷 弓子、小谷 秀昭、春木 眞知子、生田 均（9名）
- ・市長 広田 一恭
- ・事務局 健康福祉部長 谷口 剛、保険年金課長 涌嶋 弘美
保険年金課 伊東 利恵、山増 諭美子
（欠席委員：北村 祐子、長谷川 理恵、野田 博司、森本 英嗣、
上本 武、檀原 三七子、楠 洋司）

【日程1 開会】

【日程2 委員交替の報告】

【日程3 会長あいさつ】

【日程4 市長あいさつ】

【日程5 諮問書の提出】

（市長は、公務のため退席）

事務局

- ・委員16名のうち9名出席。委員半数以上の出席となるため、倉吉市国民健康保険条例施行規則第2条の規程に基づき、本日の会議は成立。
- ・倉吉市国民健康保険条例施行規則第2条に基づき、会長が議長を務めることになっているため、生田会長に進行をお願いする。

【日程6 議事録署名委員の指名】

議長

- ・倉吉市国民健康保険条例施行規則第2条及び第3条の規程により、議事録は事務局が作成し、議事録署名委員は議長が指名することになっている。
- ・議事録署名委員は牧田委員と小谷弓子委員をお願いする。

【日程7 諮問事項】

議長

- （1）倉吉市国民健康保険料について

事務局	<p>諮問事項（１）倉吉市国民健康保険料について説明。</p>
(質疑)	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・令和８年度から子ども子育て支援金制度が開始されるに伴って、被保険者の負担がどれくらい増えるのか、納付金ベースの保険料統一に向けて段階的に保険料を引き上げていくことの具体的なストーリーは描けているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・制度開始に伴い、どのくらい負担するのか決まっておらず、不明確である。 ・国の異次元の少子化対策として３．５兆円の予算規模である。これを補うために医療保険部分からも支援金分を徴収するもの。児童手当の水準のことなど政府はいろいろな案を出しているが、出る方の全体額がはっきりとしないので、まだ試算できない。 ・基金を使い、被保険者の負担を減らしながら、保険料統一に向けて段階的に緩やかに上げていくことになる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・料率を上げていくために基金を取り崩しながらということであるが、令和６年度末の基金残高４億７、０００万円は倉吉市の規模で適正なものなのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・基金の残高は２億円あれば適正であると言え、極端な保険料の引き上げにはつながらない。 ・基金の主な用途は、保険料の調整である。保険料統一になると、その調整が不要となる。逆算しながら、基金残高を調整して１億円くらい残すイメージで調整していく。 ・県統一になると県内どこでも同じ保険料になるので、基金を使って上げ下げできなくなる。
(意見)	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、保険料を統一するにあたり、なぜ倉吉市の保険料が上がるのか丁寧な住民説明をする必要がある。 ・保険料は一気に上げずに段階的に上げていく方が、受け入れられやすい。 <p>令和６年度保険料は、令和５年度と同じ料率にすることで承認。</p>
事務局	<p>(答申案を配布)</p> <p>答申案について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の指摘により字句の修正あり

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘のとおり修正する。 修正答申案、会長の修正確認をすることについて承認。
事務局	<p>【日程 8 その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・答申書の提出は、次回 2 月 1 日の本協議会のはじめに提出する。
	<p>【日程 9 閉会】</p>